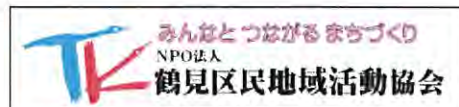


横浜市寺尾地区センター及び横浜市鶴寿荘 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和 3 年 6 月 29 日			
団体名	とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 つるみくみんちいきかつどうきょうかい 鶴見区民地域活動協会		
代表者名	つちだ かずお (理事長)	設立年月日	平成 17 年 8 月 22 日
団体所在地	横浜市鶴見区鶴見中央三丁目 2 番 1 号 横浜鶴見共同ビル 207		
電話番号	045 (633) 8409	FAX 番号	045 (633) 8594
沿革 ・ 設立の経緯	平成 7 年 4 月	鶴見区自治連合会が中心となり、任意団体の「鶴見区民利用施設協会」を設立。平成 17 年までに管理委託 12 施設（末吉ほか 5 地区センター、上寺尾小ほか 5 コミュニティハウス、こどもログハウス、鶴見中央集会所）を運営	
	平成 17 年 8 月	17 地区連合会長が発起人となり、特定非営利活動法人「鶴見区民地域活動協会」を設立	
	平成 18 年 4 月	指定管理 7 施設（5 地区センター、1 コミュニティハウス、鶴見中央集会所）、管理委託 4 施設（コミュニティハウス）を運営	
	平成 23 年 4 月	指定管理 4 施設（2 地区センター、2 コミュニティハウス）、管理委託 4 施設（コミュニティハウス）を運営	
	平成 28 年 4 月 ～現在	5 指定管理 8 施設（5 地区センター、2 コミュニティハウス、こどもログハウス）、管理委託 4 施設（コミュニティハウス）を運営 ※運営施設名は 1 ページに記載	
業務内容	<p>当法人は、鶴見区自治連合会が「市民利用施設等の管理運営に関する事業を行い、また、行政との協働事業を通じて、地域交流、まちづくり等の支援を行い、不特定多数の市民を対象に公益の増進に寄与すること」を目的に設立した NPO 法人であり、その強みと特徴を活かして、以下の業務を行っています。</p> <p>1. 市民利用施設の運営管理 …地域活動・交流拠点の運営管理</p> <p>2. 地域交流支援 …地域のネットワーク力を活かした活動や交流を促進する事業展開</p> <p>3. まちづくり等の促進 …行政、自治連合会、地域団体等と協働して「地域力の強化」「区内経済・活力の向上」「子どもから大人まで安心・元気に」を目指すまちづくりを支援</p>		
担当者 連絡先	氏名	所 属	事務局
	電 話	FAX	045 (633) 8594
	E-mail		



(1) 応募団体に関すること

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

イ 応募団体の業務における横浜市寺尾地区センター及び横浜市鶴寿荘指定管理業務の位置づけ

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

自治連合会が設立した地元 NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めます。

◇ 地域に信頼される市民利用施設の管理運営

安全性、利便性、快適性の確保

挨拶、笑顔、傾聴を基礎とする利用者への対応

施設の老朽化への対応

◇ 地域交流・まちづくりへの支援

主要施設に、担当理事（連合自治会長）を配置

自治会町内会への加入促進のための「鶴見区自治連だより」を発行

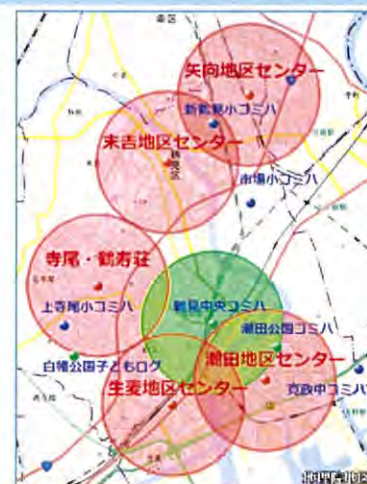
自治会、地域団体との連携を強化し、地域との協働事業を展開

◇ 時代の変化への対応

インターネット予約の導入、Twitter・Facebook による情報発信、

Wi-Fi 環境の整備、増加する高齢者、外国人向け事業の充実

地区センター圏域図(約 1km)



◇ 行政との協働事業の展開

施設の計画改修・修繕、災害時対応、新型コロナ対策、鶴見3大祭りへの支援など

イ 応募団体の業務における横浜市寺尾地区センター及び横浜市鶴寿荘指定管理業務の位置づけ

鶴見区の市民利用施設の管理運営と地域交流・まちづくり支援を目的とする当法人にとって、寺尾・寺尾第二地区の拠点として欠くことのできない施設であり、当法人が運営する地区センター5館のネットワークの一翼を担っています。

区内唯一の老人福祉センター（横浜市鶴寿荘）と地区センターの複合施設

高齢者（60歳以上）向け事業、区老人クラブ連合会等と連携した事業（シニア大学）等の実施。高齢者用の大広間、ゲートボール場の活用。

やまのて地区3館の中核施設

当法人が管理運営する上寺尾小コミュニティハウス、白幡公園こどもログハウスとの事業連携

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

鶴見区内の市民利用施設の管理運営に十分な経験と実績があります。

施設名	所在地	開始年月	業務区分	施設名	所在地	開始年月	業務区分
潮田地区センター	本町通4丁目	平成7年3月	指定管理	鶴見中央コミハ	鶴見中央1丁目	平成22年12月	指定管理
矢向地区センター	矢向4丁目	平成8年10月	〃	白幡公園ログ	東寺尾2丁目	平成28年4月	指定管理
生麦地区センター	生麦4丁目	平成28年4月	〃	上寺尾小コミハ	馬場3丁目	平成7年3月	業務委託
末吉地区センター	上末吉2丁目	平成28年4月	〃	新鶴見小コミハ	江ヶ崎町	平成7年4月	〃
寺尾・鶴寿荘	馬場4丁目	平成28年4月	〃	市場小コミハ	元宮1丁目	平成7年4月	〃
潮田公園コミハ	向井町2丁目	平成12年4月	〃	寛政中コミハ	寛政町	平成10年4月	〃

※コミハ：コミュニティハウス、ログ：こどもログハウス

(2) 横浜市寺尾地区センター及び横浜市鶴寿荘管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

① 設置目的

- (1) 主に寺尾・寺尾第二地区住民が自主的に活動し相互の交流を深める場（地区センター）
- (2) 高齢者（60歳以上）の健康増進、生涯学習、交流を深める区内唯一の場（横浜市鶴寿荘）
高齢者（60歳以上）は9時～17時の鶴寿荘及び地区センターとの共通施設の利用が無料。

② 区政運営上の位置付け

区政運営の基本方針「いつまでも住み続けたいまち・鶴見」の実現に向けて、寺尾・寺尾第二地区（高齢者向け事業は全区対象）において、区の施策と連携・協力して管理運営業務を進めます。

③ 基本的な考え方

設置目的、区政運営上の位置づけを踏まえ、区の防災施策（福祉避難所）への協力、多文化共生のまちづくり、鶴見の魅力を知る事業、地域の方の居場所づくり、子育て支援や健康づくり等の事業を行います。また、おもてなしの気持ちあふれるサービスを提供します。

イ 地域特性、地域ニーズ

① 地域特性

- ・丘陵地に形成された閑静な戸建中心の住宅地。鶴見駅からバス・徒歩で8分、バス便が豊富なためバス利用者も多い。
- ・地域活動が盛んな地域（あいねっと、福まち、寺尾奉行など）
- ・区平均に比べ年少者（15才未満）率、高齢化（65歳以上）率がやや高い地域（令和2年9月現在）。
- ・近隣に市立東高校、県立鶴見高校、私立高校等が3校、在校生が1,000人を超える寺尾中学校があります。



鶴見高校図書委員会との交流・協働

② 地域ニーズ

- ・区内唯一の老人福祉センターであり、高齢者の健康づくり、居場所づくり、生涯学習等のニーズに応えるため、多様な自主事業やイベントを行っています。
- ・子育て世代への支援、青少年の健全育成、成人の健康づくり・趣味の充実・生涯学習等を支援するため、あらゆる世代向けの自主事業やイベントを行っています。
- ・鶴見図書館へはバス利用のため、身近な所での新刊図書、絵本の貸出しに力を入れています。

ウ 公の施設としての管理

公の施設として、横浜市地区センター条例及び横浜市老人福祉施設条例に基づき、次の項目に留意して運営しています。

- ① 利用者の人権、利用者目線、公平・透明な利用ルールを第一とします（職員研修の充実）
- ② 利用手続きの公平性や利便性を確保し、業務を効率化します。（インターネット予約）
- ③ 業務点検・実態調査・ニーズ分析結果を業務に反映します（アンケート、データ集計等）
- ④ 業務改善・サービス向上に対し継続的に取り組みます（館長会、実務者勉強会）
- ⑤ 運営協議会を強化し、課題解決に努めます（運営委員を多方面から招聘）
- ⑥ 情報の公開と広報・広聴の充実・強化（ホームページ、掲示板の活用）

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

- ◇法人事務局が各施設をバックアップして契約、経理、労務等の事務を一元管理します。
- ◇施設の職員は、管理運営や利用者対応に専念できる体制になっています。
- ◇区内の当法人が運営する施設や自治会町内会など地域団体と連携・協力した運営を行います。

◆職員の構成と雇用の形態

- ・下表の職員 8 名、スタッフ 26 名、計 34 名で寺尾地区センター及び横浜市鶴寿荘の管理運営を一体的に行っています。
- ・館長は鶴見区役所 0B、副館長は寺尾主任から抜擢した職員、事務員は主任経験者、指導員は経験豊富な館長経験者です。主任は寺尾スタッフから抜擢した職員です。
- ・地域から「地域アドバイザー」を選出していただき、地域と館との連絡・調整を行います。

職種	人数	雇用形態	勤務時間・日数	業務内容
館長	1	常勤職員	7 時間・週 5 日	管理運営の総括責任者、地域との連絡調整
副館長	1	常勤職員	7 時間・週 5 日	館長代理、総務・経理、施設管理
事務員	2	常勤職員	7 時間・週 5 日	総務・庶務
指導員	2	日給職員	7 時間・月 12～15 日	職員、スタッフの指導、館長・副館長の補佐【館長経験者】
主任	2	日給職員	7 時間・月 12～15 日	自主事業の企画
スタッフ	26	時給職員	4.25 時間・月 15 日	利用の受付、施設管理・整理、用具の貸出、自主事業補助

◆勤務体制

- ・主任以上の職員とスタッフ（午前 4 名、午後 5 名、夜間 3 名）が勤務するシフトを組んでいます。円滑な引継ぎを行うため、勤務時間が 10 分間重なるようにしています。
- ・また、利用者が多い時間帯、自主事業開始日、企画検討会等必要時には主任以上の出勤者を増やすなど臨機応変な運営を行います。
- ・スタッフが持つ優れた技量（知識、外国語、手芸等）を自主事業の講師等に活用します。

	時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		開館時間													
職員(早番)	3~5人	[勤務シフト]													
職員(遅番)	1人	[勤務シフト]													
A スタッフ(午前)	4人	[勤務シフト]													
B スタッフ(午後)	5人	[勤務シフト]													
C スタッフ(夜間)	3人	[勤務シフト]													

◆新規採用

- ・新規スタッフは鶴見区内、特に近隣から公募します。鶴見区内の自治会町内会への回覧、ポスター掲示により周知を図り、地域における活動経験の豊富な人材を採用します。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

◆個人情報保護等の体制

当法人は、個人情報の適正な取扱いについて、組織を挙げて取り組むために以下の規程を定め、全職員に対し、毎年度初めの研修及び定例ミーティングにおいて周知徹底を図っています。

- ・「個人情報の保護に関する規程」「個人情報保護方針」（平成 29 年 6 月制定）
- ・「特定個人情報（マイナンバー）取扱規程」「特定個人情報についての基本方針」（平成 28 年 1 月）

そのうち個人情報保護方針では、利用目的と取扱責任者等を以下のとおり定め、当法人のホームページに公開しています。（以下はホームページからの抜粋）

<利用目的> 当法人は、個人情報を以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

個人情報の区分	利用目的
利用者	施設利用手続き(利用申込、自主事業申込、図書利用)及び連絡
自主事業講師	自主事業実施、打合せの連絡
職員・スタッフ	職員の雇用管理、勤怠管理
自治会役員、各種委員会委員	施設の運営に関する依頼、連絡

<取扱責任者> 当法人における個人情報の取扱責任者は以下のとおりです。

最高責任者(全体統括)	事務局長	個人情報の取扱いについて、最終責任を負う。
運用責任者(事務局)	事務局総務担当職員	事務局で取り扱う個人情報の責任者
運用責任者(施設)	施設長	施設で取り扱う個人情報の責任者

◆職員研修計画

① 研修体制

- ・施設研修（職場研修）、法人研修、横浜市等が実施する研修への派遣の 3 本立てで実施します。
- ・職員のキャリアアップを想定した階層別研修を実施します。
- ・利用者に気持ちよく利用していただけるよう、接遇マナー、人権尊重を重視します。
- ・災害対応や事故防止、地域連携など重要な課題についても積極的に取り組みます。

区分	主な実施内容
スタッフ	OJTによる習熟度の向上、個人情報保護、事故防止、接遇マナー、人権
主任・事務員	OJTによる習熟度の向上、個人情報保護、事故防止、人権、事業企画、新任主任研修
副館長	法人の基本方針、人権、会計経理、衛生推進者、新任副館長研修
館長	法人の財務、労務管理、リスク管理、設備管理、防災計画、区政運営方針、地域まちづくり
課題別	災害対策、新型コロナ対策、ICT活用、地域理解、人権

② 人材育成（キャリア形成とモチベーションの向上）

- ・職員全員に意向調査・面談を実施して、他館への異動も含めて人材育成を図ります。
- ・職員の意欲・能力により、スタッフ ⇒ 主任 ⇒ 副館長 ⇒ 館長 と昇任させます。
- ・職員表彰制度 日々の業務に加え、地域活動、自主事業への貢献の高い職員を表彰します。

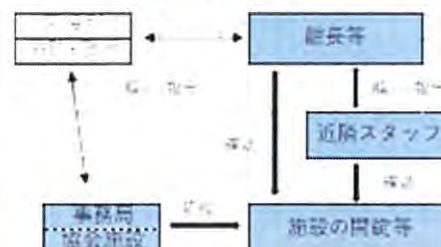
(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

①横浜市防災計画、鶴見区防災計画に沿った緊急時の体制確立

- ・鶴見区と「災害時における在宅要援護者のための特別避難場所の協力に関する協定」を締結（平成 28 年 4 月）
- ・特別避難場所（現「福祉避難所」）開設・運営マニュアルを作成（平成 28 年 4 月）
- ・鶴見区高齢・障害支援課主催の福祉避難所連絡会、福祉避難所訓練に参加。
- ・要援護者避難用の食糧、毛布を備蓄（収容上限 60 名）
- ・鶴見区災害ボランティアネットワーク（河西 英彦会長）に参加
- ・緊急時館長連絡網の整備（パソコン、携帯メール同時配信）
- ・緊急地震速報・気象警報受信 FM ラジオ、懐中電灯を配備
- ・自動販売機は災害ベンダー対応機を設置
- ・防災備蓄庫を設置（ミネラルウォーター168 本備蓄）

緊急時の対応



②区内在住職員で構成する緊急体制

- ・事務局、館長、副館長等及び主任 41 名中 34 名の区内在住者により、夜間・休館時の区内 12 施設の緊急相互応援体制を確立しています。
- ・その他スタッフは全員が施設近隣に在住しており、館長等の指示により緊急時の施設開錠に対応できる体制となっています。

消防訓練



③危機管理マニュアル

- ・火災・台風及び風災害・地震・不審者・事故・盗難等様々な場面に対応しています。
- ・緊急連絡網（法人事務局・施設職員・区役所・警察・消防）を定めています。
- ・非常時の対応手順を事務所内に掲示しています。

④不審者対策

- ・防犯カメラ設置 ⇒ 施設の内外を 24 時間監視
- ・地域警察官による巡回 ⇒ 必要に応じ立寄り
- ・小・中学校生徒指導教諭と情報交換・連絡をしています。

⑤事故防止策

- ・火の元、水回り、電気停止、消防用設備、戸締り確認 ⇒ 業務日誌、チェックリスト表にて毎日確認しています。
- ・事故等の発生事例、ヒヤリハット事例の共有 ⇒ 館長会、館の定例ミーティングにおいて共有と注意喚起を行っています。

AED 訓練



⑥施設及び設備の故障等防止については P11 (6) に記載

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

前指定管理者から引き継いだ平成 28 年度以降、地域密着型の施設運営を行い、地域交流等を促進させてきました。

利用者数の推移 (斜字は前指定管理者)

H27	H28	H29	H30	R元	R2
141,818	188,918	198,967	209,612	197,411	64,502

<運営内容>

①寺尾地区センター

- ・寺尾地区自治連合会の定例会に毎月出席し、意見交換を実施。自治会町内会役員、横浜市委嘱委員等との連携による事業の実施。人気のある自主事業の開催。

②横浜市鶴寿荘

- ・横浜シニア大学 (区老人クラブ連合会と共催)、ペタンク、寺尾地区シルバーフェスタ
- ・老いも若きも健康づくり、お楽しみ福祉大会、生き生きお食事会 (寺尾第二地区社協・民生委員と共催)

③地域ケアプラザとの連携一めがね橋まつり・正しい歩き方教室・よるカラ (寺尾)、サロンやまのて・介護予防講座音楽レクリエーション (馬場)、昔遊びまつり (寺尾・馬場)

R元:1 か月休館。R2:2 か月休館・7 か月体育室使用不可

横浜シニア大学



イ 利用促進策

<利用状況の分析>

平成 30 年度は新型コロナウイルス、工事の影響がありませんでした。新型コロナウイルスにより、令和 2 年 3 月～5 月まで休館でした。また、令和 2 年 7 月～令和 3 年 1 月まで体育室が工事のため使用不可となりました。

今後コロナが収束しても、生活・行動様式の変化に伴って、これまでの利用者は容易に戻らないことが想定されるので、新規利用者の開拓に注力する必要があります。数値は P12 に記載。

<これまでの取り組み>

- ① 自主事業の強化 (27 年度 [前指定管理者] 60 講座⇒30 年度 127 講座)
- ② インターネット予約の導入 (令和元年 6 月)
- ③ 新刊図書購入 (H28～R2 年度で一般書 1,124 冊、絵本 279 冊、計 1,403 冊購入)

<次期5か年の取り組み>

- ①施設の広報・PR 強化
 - ・自治会町内会に加え、マンション管理組合、学校等への広報
 - ・インターネット、ミニコミ誌等を活用したPR
- ②利用者サービスの向上
 - ・会議室、ロビーへの Wi-Fi 環境の整備
 - ・図書コーナーの充実 (新刊一般書 年 200 冊、絵本 50 冊購入)
- ③新規利用者の開拓
 - ・新規 65 歳、現役世代の取込み (きっかけづくり、男性向け料理教室、地域デビュー講座など)
 - ・土曜、日曜、夜間に開催する事業の増。当日に参加可能な事業の拡大
- ④関係機関との連携促進
 - ・区民活動支援センターとの連携 (地域人材の育成、情報共有)
 - ・区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの共催事業や「鶴見・あいねっと」への協力

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ該当)

◆ 利用料金設定の基本方針

- ・利用料金設定は横浜市地区センター条例を基準とし、現在の料金設定を継続します。
- ・部屋の稼働率を高め利用料金収入の増加を図る目的で、空室を減らす対策を講じます。

◆ 利用料金の設定について

- ・利用者アンケート等で 2 時間の時間設定や利用料金は好評であるため、右表のとおり従前と同じとします。
- ・自治会活動など地域の活性化を目的に施設を利用する場合は、明確な減免基準により対応します。
- ・当日ご利用時に利用時間を延長する場合は、1 時間単位の追加利用を可能とし、追加料金は右表の半額とします。
- ・メンバーがすべて高齢者 (60 歳以上) の団体が料理室、音楽室、体育室以外の部屋を 9 時～17 時に利用する場合は、無料です。

部屋	利用料金
会議室 101～103	320円/2時間
会議室 201	220円/2時間
会議室 202	460円/2時間
工作室 1	220円/2時間
工作室 2	260円/2時間
工作室 3	440円/2時間
和室	500円/2時間
生きがい作業室	440円/2時間
機能回復訓練室	360円/2時間
茶室	640円/2時間
料理室	700円/2時間
音楽室	600円/2時間
体育室 (1/3)	420円/2時間
体育室 (2/3)	840円/2時間
体育室 (全面)	1,260円/2時間

※網掛けは鶴寿荘との共通施設

◆ 部屋の稼働率の向上

- ・令和元年度、インターネット予約を導入し、予約方式を応当日から応当月に変更しました。
- ・インターネット抽選後の利用回数制限 (月に 8 回まで) をなくし、利用者の予約を簡便にしました。
- ・寺尾・寺尾第二地区にお住いの方の利用促進のために、寺尾地域ケアプラザや馬場地域ケアプラザとの共催事業を企画し、来館機会を増やします。

◆ インターネット予約のメリット

- ・ご自宅のパソコンやスマホから予約可能
- ・閉館時間帯でも予約/抽選申込が可能
- ・来館し申込用紙を書く手間を省略
- ・抽選申込時に他のエントリー状況が見えるので、日程調整が可能
- ・リアルタイムで、空き状況が分かる。
- ・直接来館しないため、コロナウイルスの対応も善処できました。



(4) 施設の運営計画

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

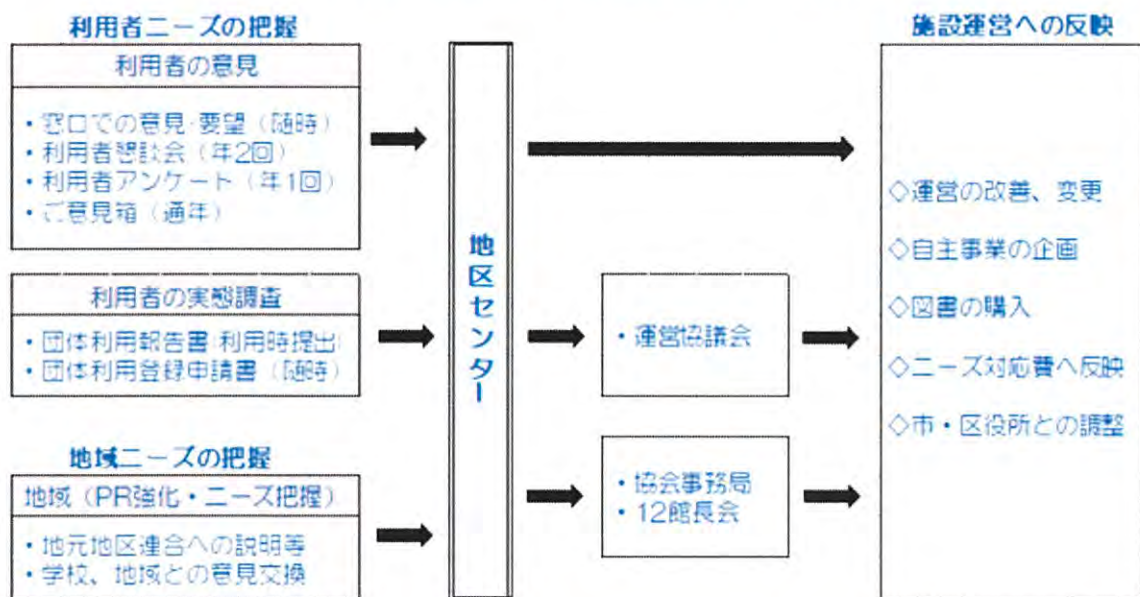
オ 利用者サービス向上の取組

カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

日々の利用者だけでなく、地域への PR 強化及びニーズ把握に努めます。また、運営協議会を通して様々なジャンルの方々のご意見を取り入れ、課題の解決、利用の拡大・促進につなげます。さらに、法人 12 施設の館長会で情報共有し、各施設の運営改善等にも結びつけます。

(図) 利用者ニーズの把握と運営への反映



オ 利用者サービス向上の取組

現在までに把握した利用者ニーズを反映した取組と、新規利用者開拓や新たな取組について、以下のように実施しました。今後とも、改善していきます。

① 令和元年6月にインターネット予約の導入、予約方式の変更(応当日 ⇒ 応当月)

また、抽選後の1団体あたり月8回の利用上限を撤廃しました。

② 毎年、一般書200冊、絵本50冊購入。購入した本を、寺尾フレンド、館内入口、ホームページに掲載。予約を可能にしました。

また、次期5か年では、以下を実施します。

① インターネット予約方式の改善 ② 自主事業のインターネット申込、スマホ決済の検討

③ 夜間時間帯の利用促進(新たな夜間講座の実施、個人利用)

カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

利用者サービスの向上につながることを目的に、効果的な予算執行を行います。

・新型コロナウイルス禍にあっては、消毒用アルコール、抗菌剤の購入、換気のための網戸の設置などに使用します。コロナウイルス終息後は、利用者が使用する備品購入、図書の購入、めがね橋まつりの費用などに支出します。

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

◆情報公開

- ・指定管理業務にかかわる情報は、区及び当法人のホームページに公開しています。
- ・ホームページで施設の利用方法や自主事業の案内などを掲載し、利用者アンケート結果及び回答は館内に掲示しています。

◆人権尊重

施設運営の根幹である人権尊重については、引き続き、館長、主任、スタッフなどすべての職員に研修を実施するほか、様々な機会をとらえて啓発に努めます。

◆障害者福祉政策

- ・障害者団体の優先・減免適用や利用しやすい施設環境の整備
- ・障害者施設の活動支援—ふれんど（野菜販売）、雑貨工房大地（生花販売）、麦の家（手作りパン販売）、ぱれっとワークス自然館（焼き菓子販売）、雑貨工房みらい（雑貨販売）

◆環境への配慮

- ・横浜 3 R 夢プランに沿って廃棄物の分別・資源化に努めています。
- ・節電に心掛け CO₂削減に努めています。
- ・市温暖化対策統括本部の YES 協働パートナーとして、温暖化対策講座を開催します。

◆市内中小企業優先発注

- ・施設管理点検関係は、区内中小企業に優先して依頼しています。
- ・消耗品の購入は区内中小企業を優先し、備品の購入は市内中小企業を優先しています。

◆男女共同参画政策

- ・当法人の職員総数 162 人（女性:83%、男性:17%）の内、常勤職員の女性の割合は 71%。12 施設の館長は 8 人が女性。
- ・男女が性別の区別なく参加できる自主事業を展開します。

◆多文化共生

- ・多くの外国人等が暮らす街として、誰もが利用・参加しやすい施設運営と自主事業の充実に引き続き取り組みます。
- ・施設における Wi-Fi の提供や Twitter 等による情報発信、国際交流ラウンジ等関係機関と連携した活動支援に積極的に取り組みます。

スタッフによる中国語講座



◆読書活動推進

- ・新刊図書を充実させ、新刊が手軽に借りられる街の小さな図書館づくりを進めます。
- ・図書の貸出し冊数の増加を図り、地区センターの魅力を高めます。

◆地域課題の解決支援

- ・防災講演会、詐欺被害防止講座、介護予防教室の開催
- ・地域福祉保健計画「鶴見・あいねっと」推進への協力

◆自治会町内会、地域活動団体の支援

- ・「地域協働事業」の推進（めがね橋まつり、ひざひざワックン体操）
- ・地域活動の支援（地域のイベント、運動会、町内会会合に出席）
- ・「鶴見区自治連だより」の発行など自治会町内会への加入促進への協力

(5) 自主事業計画

◆基本的な考え方

前指定管理者から引き継いだ平成 28 年度以降、地域の方の交流、生涯学習、健康づくりを促進するため、文化系講座（料理、手芸、学習等）、体操を充実させ、講座数、延べ参加者数を増やしました。

イタリア家庭料理、手芸、歴史講座、歴史散歩、体操、コンサートは毎回大変好評です。

令和 3 年度は、これまでの事業に加え、新たに、

- ①地域課題の解決につなげる講座（詐欺被害防止、もしもの時の災害対策、多文化共生、温暖化対策など）を行います。
- ②当法人が管理する 12 館合同事業として横浜芸術アクション事業 パートナー事業 (TSURUMI キッズダンス・フェスタ) を行います。
- ③区内唯一の老人福祉センター横浜市鶴寿荘としての高齢者向け事業（介護予防教室）を行います。
- ④新たな参加者開拓のため、夜間時間帯に「ナイトストレッチ」を行い、また、男性向けに料理教室を再開します。

寺尾地区センター自主事業の推移

年度	講座数	延べ回数	延べ参加者数
H27	60	355	21,533
H28	116	392	19,834
H29	121	380	20,359
H30	127	463	26,484
R元	104	422	29,729
R2	44	244	4,221

高齢者向けコンサート



次期指定管理期間についても、地域ニーズや地域課題を把握し、地域課題の解決や新たな参加者を開拓するために工夫しながら、自主事業の充実を図ります。12 館合同事業として、鶴見史跡巡りリレー講座及び横浜芸術アクション事業 パートナー事業を行います。

◆継続予定自主事業（抜粋）



子育て支援

子育て個育ちフォーラムアソ Viva!!



子ども・青少年の育成

紙飛行機大会（寺尾地区青少年指導員と共催）



高齢者の健康

ひざひざワックン体操



高齢者の居場所づくり

サロンやまのて手話講座



多文化共生

国際学生会館の留学生に学ぶ「咲いているハス」～急速に進化しているベトナム



伝統と文化

温故知新 わが町探訪（高齢者対象）



趣味と生活

ママと一緒にハンドメイド



地域企業との協働

docomo アンドロイドスマホ初級（高齢者対象）

(6) 施設及び設備の維持管理計画

◆施設の維持管理業務

安全・快適な環境維持及び施設長寿命化の見地から、区役所と連携強化・情報共有を図りながら計画的かつ効果的な保全・更新を進めます。また、小破修繕についても、引き続き積極的に対応してまいります。

<建築物保守管理・設備機器管理・清掃・保安警備・環境衛生管理>

・専門業者による主な点検

項目	業務内容	回数	実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電気 機械 設備	設備総合巡視点検	12	毎月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	冷温水発生機保守点検	6	4、5、8、10、 11、2月	●	●			●		●	●			●	
	電気設備点検	12	毎月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
衛生 管理	レジオネラ属菌防止対策	6	5-11月		●	●	●	●	●	●	●				
	レジオネラ属菌検査	2	5、7月		●		●								
	飲料水水質検査	1	7月				●								
	ねずみ・昆虫等防除	2	6、12月			●						●			
建物 等	消防用設備点検	2	6、12月			●						●			
	昇降機点検	12	毎月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	自動ドア点検	3	5、9、1月		●				●				●		
	機械警備点検	12	毎月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
清掃	定期清掃	12	毎月	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	日常清掃	283	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

・職員による点検

職員による日々、時間帯毎の点検実施、チェックリストに基づき確認、軽易なものは職員が修繕

◆施設の老朽化と積極的な対応

寺尾地区センターは、昭和 63 年 4 月に開館し 33 年が経過しました。諸設備の老朽化は否めなく、区役所との連携を深め、順次更新を進めています。

H30 年度：屋外止水弁及び配管修繕工事

R 元年度：衛生配管改修工事、火災受信機更新工事

R 2 年度：体育室天井改修及び空調設備設置工事、照明設備改修工事(LED 化)、

鶴寿荘トイレ洋式化改修工事、吸収冷温水発生機等整備工事(オーバーホール)

◆効率化の工夫

①法人及び施設間で、建物管理や修繕等について情報交換・共有を行いながら、優先順位をつけて効率的・計画的に業務を進めます。

②職員、スタッフによる日常点検をきめ細かく行い、早期発見・早期対応することで修繕費用等の抑止に繋がります。

③清潔で安全な施設利用を積極的に注意喚起し、地域・利用者一体となった維持管理に努めます。

(7) 収支計画 (収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について (※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

当法人の予算は、利用者に質の高いサービスを提供し、安全かつ清潔な施設を運営管理することを目的に作成しています。

- ① 利用料金収入を増やすため、部屋の稼働率の向上策 (予約方式の充実) を行う。
- ② 魅力ある自主事業を実施して、サークル化を支援し新たな利用団体等を増やす。
- ③ 印刷サービス、自動販売機等の来館者に利用しやすい環境整備を行う。

<利用料金収入計画の設定>

新型コロナウイルスが収束して、令和 4 年度以降、休館や利用制限がないことを前提とします。一旦離れた利用者がすぐに戻ってくるとは考えにくいいため、3 年目の令和 6 年度にコロナ前の平成 30 年度水準を、4 年目・5 年目は前年比 1% 増の稼働率を見込み、利用料金収入を設定します。

(単位：千円)

	H30 年度	2 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度
稼働率	49.2%	36.9%	45%	47%	49%	50%	51%
利用料金収入	2,935	1,401	2,685	2,804	2,923	2,983	3,042

イ 増収策について (※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

① 利用料金収入の増加

- ・新たな利用サークルを誘致することで、会議室、和室、料理室などの利用を促進します。
- ・稼働率の低い料理室を利用して、男性向け料理教室を再開します。自主事業終了後は、サークル化を支援します。

参加者の多い自主事業



② 自主事業収入の確保

- ・魅力ある自主事業を提供し、自主事業への参加者を増やします。
- ・参加費に自主事業に要する費用 (材料費、教材費、講師謝金等) を含め、適切な参加費を設定します。

③ 雑収入の増加

- ・利用者の要望を踏まえたコピー・印刷機サービス、自動販売機の設定を行い、雑収入の増加を図ります。

以上のことに積極的に取り組み、安定した収入を確保します。

コピー・印刷機サービス



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

当法人の「経理規程」に基づき、最小の経費でその目的を達成し、かつその効果を発揮するよう努めます。また、区内の地区センター・コミュニティハウス 12 施設を管理運営しているスケールメリット、近隣の施設と連携できるメリットを生かし、管理事務の一本化を図ることで経費の削減や執行の効率化を行います。

<具体案>

① 人件費

- ・当法人の給与基準及び就業規則に基づき積算します。
- ・「指定管理者制度における賃金水準スライド」を踏まえ、算定します。
- ・職員は施設の近隣地域からの採用を基本とし、緊急時の対応と通勤手当の削減を図ります。
- ・通常業務以外(行事、イベントなど)に従事する職員は必要最小限とし、ボランティアの活用等を積極的に進めます。

② 管理費 A (光熱水費)

- ・利用者サービスの低下を招かない範囲で節減に努めます。
- ・施設の老朽化に伴う設備更新において、省エネルギー効果を踏まえた更新を行います。

③ 管理費 B (清掃・衛生・設備管理)

- ・適切な清掃や専門業者による点検を行い、不具合の早期発見・早期対応に努めます。また、入札や見積合わせによって適正な業者選定と経費節減を進めます。
- ・設備の更新、修繕等は計画的に実施し、10 万円以上の契約に当たっては、経理規程に基づき必ず複数業者から見積書を徴します。
- ・月次・年次管理点検計画に基づき、確実に管理を行います。

④ 事務費

- ・会議や資料の簡素化、ペーパーレスを一層推進して、事務費の節減や無駄排除を徹底します。消耗品については、法人での一括購入も含め、施設間での情報交換を密に行い、故障等により不要となった機器の消耗品を施設間で融通し合い、経費削減を図ります。

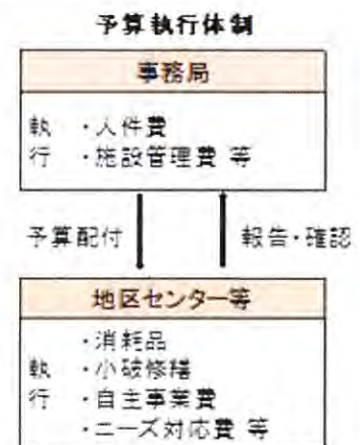
⑤ 事業費

- ・参加者に材料費など適正な負担額を設定して、自主事業費の削減を図ります。

⑥ 適正な執行管理

- ・経理規程に基づき契約や支出手続きを適正に行い、各施設で執行したものについては施設内(館長まで)のチェックに加え、事務局へ報告・確認する体制を取っています。

これまで当法人は、業務改善や職員業務体制見直し等のプロジェクトを組み、利用者サービスの向上、施設の老朽化に対する適切な対応、経費削減のために日々努力を重ねてきました。今後も、自治連合会との連携を深め、地元の中小企業を積極的に活用するなど、予算執行の面からも地域に信頼される運営を続けてまいります。



(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

当法人では、新型コロナウイルス感染症等に関して、国の基本的対処方針、神奈川県対処方針及び横浜市の「市民利用施設等の感染予防・拡大防止に係る基本的対応事項」ほか通知等を遵守し、また、区役所の指導を得て施設の消毒等を徹底してまいりました。

この間、利用者はもとより地域の協力も得て、施設を原因とする感染や施設内での感染拡大は起きていません。引き続き、安全で快適な施設運営のため一層の対策を進めるとともに、法人の持つネットワークを生かして地域への啓発等に積極的に取り組みます。

◆基本的な考え方

新型コロナウイルスの感染期には、感染拡大防止を最優先とした管理運営を行います。併せて、施設所管課、区福祉保健センター及び地域の皆様と緊密な連携のもとに適切な感染予防策を講じて、地域住民の活動・相互交流の場としての役割と責務を積極的に果たしてまいります。

◆感染防止対策

- ・ 神奈川 LINE コロナお知らせシステム又は新型コロナウイルス感染予防に伴う調査の記入
- ・ 入館時の検温・手指のアルコール消毒の実施、受付に飛沫防止用アクリル板を設置
- ・ 利用者への感染防止の注意喚起（掲示・団体へのチラシ配布）
- ・ マスクの着用、社会的距離の確保、施設内の消毒、換気の実施
- ・ 横浜市ガイドラインによる会議室、体育室等の利用人数等の制限
- ・ 職員へのスタッフ会議等での感染防止の注意喚起
- ・ 内部会議のオンライン開催
- ・ 自治会町内会と連携して地域への情報発信

◆自主事業開催の工夫

- ・ 人数を制限して回数を増やすなど開催方法の工夫
- ・ 歌声喫茶など飛沫感染のリスクの高い事業の自粛
- ・ 3つの密を回避するため、会議室、ロビーで実施していた事業の体育室、大広間への変更
- ・ オンライン講座、動画配信による開催

◆利用料金収入減に対する対応策

- ・ 新規団体開拓による収入減の抑制
- ・ 利用休止中のカラオケの契約の精査、利用制限中の新聞・週刊誌の閲覧中止など支出の削減
- ・ 内部（公的機関を含む）講師や地域人材、ボランティア団体の積極的な活用

◆感染防止を踏まえた予約受付

- ・ インターネット予約システム（導入済）の活用、利用時の料金収受

入館時のアルコール消毒と検温



受付にアクリル板を設置



グループ室に衝立を設置



横浜市寺尾地区センター 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 子育て個育ちフォーラム アソViva!! (全12回)	18歳以下 自由 無料	10,000	10,000	0	0	10,000	0
2 子育て相談 (全51回)	未就学児と保護者 自由 無料	0	0	0	0	0	0
3 おもちゃ病院 (全12回)	小学生以下 15人 無料	90,000	90,000	0	60,000	30,000	0
4 子育て支援会議 定例会 (全12回)	成人 自由 無料	0	0	0	0	0	0
5 赤ちゃんCafe (全12回)	幼児と保護者 10人 無料	0	0	0	0	0	0
6 Cafeママン (全11回)	未就学児と保護者 8組 200円	29,200	11,600	17,600	0	29,200	0
7 くりんくらのパネルシアター (全6回)	未就学児と保護者 自由 無料	20,100	20,100	0	20,100	0	0
8 よみきかせブラックシアター わらべうた (全11回)	未就学児と保護者 自由 無料	42,900	42,900	0	42,900	0	0
9 ママと一緒におはなし広場 (全4回)	未就学児と保護者保護者 自由 無料	24,500	24,500	0	24,500	0	0
10 ママと一緒にハンド メイド☆ (全5回)	未就学児と保護者保護者 10人 無料	28,400	28,400	0	18,400	10,000	0
11 子ども服交換会 (全2回)	未就学児と保護者 400人 無料	0	0	0	0	0	0
12 幼稚園ガイダンス (全2回)	成人 自由 無料	0	0	0	0	0	0
13 みんなプールで遊ぼう! (全2回)	幼児と保護者 自由 無料	0	0	0	0	0	0
14 親子でリズム体操 (全6回)	幼児と保護者 12組 1,500円	36,800	18,800	18,000	36,800	0	0
15 小学生の将棋教室 (全20回)	小学生 10人 無料	0	0	0	0	0	0
16 てらお憩いの場 (全13回)	小学生とシニア 自由 無料	0	0	0	0	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
17	楽描ワークショップ (全1回)	未就学児と保護者保護者 20組 800円	16,000	0	16,000	16,000	0	0
18	七夕短冊に願いをこめて☆ (全1回)	どなたでも 自由 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
19	夏休み宿題対策! 小学生のプログラミング教室 (全2回)	小学生 14人 500円	22,000	15,000	7,000	22,000	0	0
20	夏休み宿題対策! 親子で木工教室 (全1回)	小学生と保護者 15組 600円	14,000	5,000	9,000	0	9,000	5,000
21	夏休み宿題対策! おもちゃDr.による工作教室 (全1回)	小学生 12人 1,000円	17,000	5,000	12,000	0	12,000	5,000
22	夏休み! ヒップホップダンス教室 (全6回)	小学生 18人 1,500円	36,800	9,800	27,000	36,800	0	0
23	夏休み宿題対策! 科学実験教室 (全1回)	小学生 14人 500円	13,200	6,200	7,000	6,200	7,000	0
24	伝統文化にふれる 子ども いけばな教室 (全8回)	小学生 12人 無料	0	0	0	0	0	0
25	小学生 書初め教室 (全1回)	小学生 12人 300円	9,800	6,200	3,600	6,200	3,600	0
26	てらお 昔遊びまつり (全1回)	どなたでも 400人 無料	0	0	0	0	0	0
27	世代を越えて ワックンカルタ 大会 (全1回)	どなたでも 自由 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
28	JAL紙飛行機大会 (全1回)	小学生 自由 無料	0	0	0	0	0	0
29	小学生バレンタイン手作り チョコ教室 (全1回)	小学生 12人 500円	12,200	6,200	6,000	6,200	6,000	0
30	健康美体操 (全30回)	成人 100人 3,000円	263,800	(36,200)	300,000	183,800	80,000	0
31	リフレッシュ体操教室 (全30回)	成人 100人 3,000円	267,400	(32,600)	300,000	267,400	0	0
32	ピュア体操教室 (全30回)	成人 100人 3,000円	267,400	(32,600)	300,000	267,400	0	0
33	リラクゼーションヨガ (全30回)	成人 225人 2,000円	411,000	(39,000)	450,000	351,000	60,000	0
34	ワンステップピラティス (全20回)	成人 50人 2,000円	122,600	22,600	100,000	122,600	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
35	ピラティス&アドバンス (全20回)	成人 50人 2,000円	122,600	22,600	100,000	122,600	0	0
36	ナイトストレッチ (全6回)	成人 20人 1,800円	36,800	800	36,000	36,800	0	0
37	Cafe ふらっと (全10回)	どなたでも 自由 無料	0	0	0	0	0	0
38	福まち協議会 (全14回)	成人 自由 無料	0	0	0	0	0	0
39	寺尾地区懇談会 寺尾第二地区懇談会 (全2回)	成人 自由 無料	0	0	0	0	0	0
40	めがね橋まつり (全2回)	どなたでも 自由 無料	0	0	0	0	0	0
41	Christmas ロビー音楽会 (全1回)	どなたでも 自由 無料	31,800	31,800	0	16,800	15,000	0
42	手芸を楽しもうバッグ作り (全1回)	成人 12人 1,000円	22,100	10,100	12,000	10,100	12,000	0
43	柏餅を作ろう (全1回)	成人 12人 1,000円	18,200	6,200	12,000	6,200	12,000	0
44	夏に涼しいスイーツ作り (全1回)	成人 12人 1,000円	18,200	6,200	12,000	6,200	12,000	0
45	英国式ハンギング サマー・ウィンター (全2回)	成人 24人 3,000円	84,400	12,400	72,000	12,400	72,000	0
46	ちりめんで作るつるしびな 教室 (全6回)	成人 12人 3,600円	103,400	60,200	43,200	60,200	43,200	0
47	藍染教室 (全1回)	成人 12人 1,500円	24,200	6,200	18,000	6,200	18,000	0
48	着物からリメイク講座 (全4回)	成人 12人 1,800円	27,300	5,700	21,600	22,300	5,000	0
49	陶芸教室 (全1回)	成人 12人 無料	0	0	0	0	0	0
50	シルクフラワーで作る クリスマス飾り (全1回)	成人 10人 2,000円	26,200	6,200	20,000	6,200	20,000	0
51	絵手紙で描く年賀状& カレンダー (全2回)	成人 12人 500円	18,300	12,300	6,000	12,300	6,000	0
52	クリスマスケーキ作り (全1回)	成人 12人 1,000円	18,200	6,200	12,000	6,200	12,000	0

(様式3)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
53 わが家のみそづくり (全2回)	成人 24人 1,500円	56,200	20,200	36,000	20,200	36,000	0
54 みんなでみそ作り (全2回)	成人 24人 無料	0	0	0	0	0	0
55 サークル体験会 運動系・文化系 (全2回)	どなたでも 自由 無料	8,000	8,000	0	0	8,000	0
56 おためし講座フェス ティバル (全2回)	どなたでも 自由 無料	8,000	8,000	0	0	8,000	0
57 美しい中国語 (全20回)	成人 30人 2,000円	117,400	57,400	60,000	111,400	6,000	0
58 本格イタリアン料理教室 (全1回)	成人 12人 1,500円	28,100	10,100	18,000	10,100	18,000	0
59 えいごで歌って遊ぼう ABC (全5回)	幼児と保護者 10組 1,000円	19,500	7,500	12,000	19,500	0	0
60 12施設合同事業 まだまだ知りたい鶴見 鶴見史跡巡りリレー講座 (全12回・1回/施設)	成人 全体で60人 2,000円/12回	10,000	0	10,000	8,000	1,000	1,000
61 横浜芸術アクション事業 パートナー事業 (全1回)	小中学生～成人 10～20人/施設 400円	8,000	0	8,000	6,000	1,000	1,000
合 計		2,572,000	490,000	2,082,000	1,988,000	572,000	12,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

※その他欄は主に保険料です

横浜市鶴寿荘 自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 ひぎひぎワックン体操 (全38回)	60歳以上 50人 無料	0	0	0	0	0	0
2 呼吸健康体操 (全24回)	60歳以上 30人 2,400円	120,000	48,000	72,000	120,000	0	0
3 ヴォイストレーニング 季節の歌とともに (全20回)	60歳以上 40人 1,000円	122,600	82,600	40,000	122,600	0	0
4 脳活性！おりがみ (全3回)	60歳以上 12人 1,500円	36,400	18,400	18,000	18,400	18,000	0
5 ペタンクで体力づくり (全4回)	60歳以上 10人 500円	24,500	19,500	5,000	24,500	0	0
6 正しい歩き方講座 (全2回)	60歳以上 40人 無料	0	0	0	0	0	0
7 リズムで脳トレ (全4回)	60歳以上 30人 500円	24,500	9,500	15,000	24,500	0	0
8 歌声喫茶「ふるさと」 (全1回)	60歳以上 60人 100円	10,100	4,100	6,000	10,100	0	0
9 老いも若きも健康づくり (全1回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
10 健康増進！料理教室 (全1回)	60歳以上 12人 1,000円	22,000	10,000	12,000	10,000	12,000	0
11 寺尾地区福祉保健講座 (全2回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
12 介護予防教室 (全12回)	60歳以上 30人 無料	120,000	120,000	0	120,000	0	0
13 おとなが楽しむおはなし会 (全12回)	60歳以上 10人 無料	0	0	0	0	0	0
14 寺尾よる☆カラ (全12回)	障害保護者 自由 無料	0	0	0	0	0	0
15 サロンやまのて (全12回)	60歳以上 10人 100円	30,000	18,000	12,000	0	30,000	0
16 ものづくり講座 布あそび (全12回)	60歳以上 自由 無料	10,000	10,000	0	0	10,000	0
17 生き生き食事会 (全2回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
18 寺尾地区シルバーフェスタ (全2回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
19 お楽しみ福祉大会 (全1回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
20 初夏のロビーコンサート (全1回)	60歳以上 自由 無料	16,800	16,800	0	16,800	0	0
21 スプリングコンサート (全1回)	60歳以上 自由 無料	16,800	16,800	0	16,800	0	0
22 羽田空港案内講座 (全2回)	60歳以上 15人 1,000円	12,300	(2,700)	15,000	12,300	0	0
23 横浜シニア大学 (全12回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
24 パソコン相談室 (全22回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
25 製本ボランティア (全12回)	60歳以上 自由 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
26 歴史散歩 (全2回)	60歳以上 30人 400円	20,200	8,200	12,000	20,200		0
27 初心者のためのスマホ教室 (全4回)	60歳以上 10人 2,000円	32,000	12,000	20,000	32,000	0	0
28 大人が楽しむ「歴史紙芝居」 (全1回)	60歳以上 20人 無料	6,200	6,200	0	6,200	0	0
29 温故知新 わが町探訪 (全6回)	60歳以上 20人 1,500円	36,800	6,800	30,000	36,800	0	0
30 アンドロイドスマホ・ iPhone初級 (全4回)	60歳以上 10人 無料	0	0	0	0	0	0
31 歴史文学講座 女帝の時代 (全4回)	60歳以上 20人 1,000円	6,000	(14,000)	20,000	0	6,000	0
32 楽しく描こう水彩画 (全20回)	60歳以上 40人 1,000円	142,600	102,600	40,000	122,600	20,000	0
33 書に親しむ (全20回)	60歳以上 40人 1,000円	162,600	122,600	40,000	122,600	40,000	0
34 映画で元気 青春回帰 「寺尾の休日」 (全14回)	60歳以上 自由 無料	0	0	0	0	0	0
35 下手がいい下手でいい 絵てがみ教室 (全10回)	60歳以上 20人 1,000円	81,300	61,300	20,000	61,300	20,000	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
36	蕎麦の味と香りを楽しむ 手打ち編・新そば編 (全2回)	60歳以上 20人 1,000円	32,400	12,400	20,000	12,400	20,000	0
37	ウクレレソロ演奏と体験 (全1回)	60歳以上 50人 無料	16,800	16,800	0	16,800	0	0
38	ものづくり講座 羊毛で作る干支 (全1回)	60歳以上 12人 1,000円	18,200	6,200	12,000	6,200	12,000	0
39	あなたもマジシャン (全2回)	60歳以上 12人 1,000円	24,300	12,300	12,000	12,300	12,000	0
40	楽しく学ぶ日常英会話 (全20回)	60歳以上 50人 1,000円	111,400	61,400	50,000	111,400	0	0
41	温暖化対策講座 (全1回)	60歳以上 30人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
42	詐欺防止対策講座 (全1回)	60歳以上 30人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
43	もしもの時の災害対策講座 (全1回)	60歳以上 30人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
44	国際学生会館の留学生に学 ぶ国際情勢 (全1回)	60歳以上 20人 100円	6,200	4,200	2,000	6,200	0	0
合計			1,283,000	810,000	473,000	1,078,000	205,000	0

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

※その他欄は
主に保険料で
す

横浜市寺尾地区センター 自主事業別計画書 (単表)

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

◆子育て支援事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 子育て個育ち フォーラム アソ Viva!!	目的：子どもと若者の居場所づくり 内容：0歳～18歳までの子どもや若者が、自由にゲーム、けん玉、折り紙、おしゃべりが出来る場を提供する。 ※共催：つるみ子育て個育ちフォーラム	通年 全12回
2 子育て相談	目的：1歳未満の子どもと保護者の情報交換、子育ての悩みなどを地域で気軽に相談できる場を提供する。 内容：子どもと一緒に鶴見区こども家庭支援課から派遣された相談員が相談を受ける。 ※協力：鶴見区こども家庭支援課	通年 全51回
3 おもちゃ病院	目的：物を大切にし、長く使うことを学ぶ。 内容：おもちゃDrによる壊れたおもちゃの修理 ※協力：おもちゃ病院	通年 全12回
4 子育て支援会議	目的：子育て中の親子が毎日笑顔で暮らせるように、楽しい企画や講座を提案する。 内容：地域で子育てをするママと、地域の子育てに関わる方(民生委員、主任児童委員、区役所、ケアプラザ、地区センター他)の情報交換や子どもイベント企画等を行う。 ※てらおS☆MAP	通年 全12回
5 赤ちゃんCafe	目的：初めてお子さんで0か月～5か月までの赤ちゃんを持つママの相談や居場所づくり 内容：0か月～5か月までの赤ちゃん和妈妈が初めてお出かけをする地域の居場所 ※つるみ ままっぷ	通年 全12回
6 Cafeマン	目的：同世代の幼児を持つママ同士が交流できる居場所づくり 内容：幼児を遊ばせながら、お茶とお菓子を囲んで情報交換、交流を行う。	通年 全11回

◆子育て支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 くりんくらの パネルシアター	目的：幼児を対象にボランティアグループがパネルシアター等を行い、楽しい時間を提供する。 内容：パネルシアター、エプロンシアター、紙芝居、絵本、手遊び	通年 全6回
8 よみきかせ プ ラックシアター わらべうた	目的：幼児を対象にボランティアグループがブラック ライトを使用したパネルシアター、読み聞かせ等 を行い、楽しい時間を提供する。 内容：パネルシアター、読み聞かせ	通年 全11回
9 ママと一緒に おはなし広場	目的：未就学児と保護者が楽しめる場を提供する。 内容：大型紙芝居、パネルシアター、手遊びを交え、お話を する。	通年 全4回
10 ママと一緒にハ ンドメイド☆	目的：未就学児と保護者がコミュニケーションを取りなが ら、楽しく工作する。 内容：季節の飾りなどを親子で作る。	通年 全5回
11 子ども服交換会	目的：すぐ着られなくなる子ども服を地域でリユースする ために交換会を開催する。(SDGs 事業) 内容：各家庭で着なくなったベビー服、子ども服を持ち 寄り、必要とするサイズの服と交換する。衣替え の季節に合わせて年2回開催。	5月、10月 全2回
12 幼稚園ガイダンス	目的：楽しい幼稚園生活を送ってもらうために、子どもに 合う園を選ぶお手伝いを行う。 内容：ままっぷ作成の幼稚園ガイダンスに沿って、各園に 通う先輩ママさんの体験談、ガイダンスや質問等に 答える保護者向け説明・交流会 ※てらおS☆MAP	6月 全2回
13 みんなプールで 遊ぼう！	目的：おむつの取れていない幼児に安心して水遊びできる 場所を提供し、保護者の交流を図る。 内容：おむつの取れていない幼児の水遊び ※てらおS☆MAP	7月・8月 全2回

◆子育て支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でリズム体操	目的：幼児と保護者で体を動かし、同世代の交流を深める。 内容：親子でリズム体操を行う。	8月・9月 全6回

14

◆子ども・青少年の育成事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生の将棋教室	目的：小学生に日本の伝統文化である将棋に触れる機会を提供する。 内容：駒の並べ方、動かし方などの基本を楽しく教える。 ※共催：将棋ボランティア	通年 全20回

15

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらお憩いの場	目的：子どもと年配者が安心して交流できる「憩いの場」を地域につくることを目指し、活動する。 内容：5つの小学校（獅子ヶ谷・東台・旭・馬場・上寺尾）の放課後キッズクラブにけん玉やベーゴマの達人が訪問し、子どもと年配者の多世代交流の輪を広げる。	通年 全13回

16

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽描ワークショップ	目的：子どもたちの持つ想像力・表現力を開花させる。 内容：身近に音楽やアートに触れ合える場を提供し、ワークショップを開催。地域一丸となり親子一緒に子どもたちの可能性を育てる。 ※共催：鶴見区民文化センター(サルビアホール)	6月 全1回

17 新

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕短冊に願いをこめて☆	目的：伝統行事である七夕飾りで日本の季節を感じてもらう。 内容：七夕飾りを作り、短冊に願い事を書き、笹につるす。	6月 全1回

18

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み宿題対策！小学生のプログラミング教室	目的：小学校でのプログラミング教育必修化を受けて実施する。 内容：スクラッチ(ソフト)を使ってプログラミングの基礎を学ぶ。 ※協力：鶴見パソコンボランティア協会	7月 全2回

19

◆子ども・青少年の育成事業

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
20	夏休み宿題対策！ 親子で木工教室	目的：小学生にものづくりの経験を積ませるため、親子で協力して木工作品を作る。 内容：大工さん協力の下、子どもの書いた設計図に従い、親子で作品を作る。 ※協力：横浜市建設一般労働組合鶴見支部	7月 全1回
21	夏休み宿題対策！ おもちゃDr.による 工作教室	目的：小学生にものづくりの経験を積ませるため、おもちゃを作る機会を提供する。 内容：小学生が簡単な動力を使ったおもちゃを作る。 ※協力：おもちゃ病院	7月 全1回
22	夏休み！ ヒップホップダンス教室	目的：中学1、2年生でダンスが必修となっているので、小学生にヒップホップダンスの基礎を教える。 内容：小学生にヒップホップダンスの基礎を教える。	7月・8月 全6回
23	夏休み宿題対策！ 科学実験教室	目的：小学生に科学に興味を持ってもらうため、学校では行わない科学実験を行う。 内容：小学生対象に科学実験を行う。	8月 全1回
24	伝統文化にふれる 子どもいけばな教室	目的：小学生に日本の伝統文化であるいけばなを習う機会を与える。 内容：講師が季節の花を使って小学生にいけばなを教える。 ※サークル支援事業(插花)	11月～3月 全8回
25	小学生 書初め教室	目的：小学生に日本の伝統文化である書道を教える。 内容：書初めを完成させる。	1月 全1回
26	てらお 昔遊びまつり	目的：年配者が子どもに昔の遊びを教え、体験することで多世代交流を行う。 内容：けん玉、ベーゴマ・竹ぼっくり、折り紙、割り箸鉄砲、凧作り、ワックンカルタ、毛糸のボンボン作り、ゴム跳び等、昔の遊びを実際に体験し楽しむ会。 ※福まち	1月 全1回

◆子ども・青少年の育成事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27 世代を越えて ワックンカルタ 大会	目的：鶴見区のワックンカルタを利用し、多世代交流、 楽しみながら鶴見区の魅力を知る機会を提供する。 内容：多世代で、ワックンカルタを使ったカルタ大会を 行う。 ※共催：寺尾地区子ども会・老人会	1月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
28 JAL紙飛行機大会	目的：青少年の健全育成のため、寺尾地区青少年指導員 が日本航空（JAL）の出前講座を利用して行う。 内容：日本航空（JAL）の出前講座を利用した青少年 指導員と青少年の交流 ※共催：寺尾地区青少年指導員	2月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
29 小学生バレンタ イン手作りチョコ 教室	目的：バレンタインの季節に小学生にも簡単にできる 調理を体験させる。 内容：小学生が自分たちだけで手作りチョコレートを作 る。	2月 全1回

◆成人の健康づくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30 健康美体操	目的：成人の健康増進のため、体操の習慣化を促す。 内容：有酸素運動、脂肪燃焼効果を上げる全身運動 ※協力：鶴見スポーツセンター	4月～3月 全30回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
31 リフレッシュ体操	目的：成人の健康維持促進のため、体操の習慣化を促す。 内容：体を動かして柔軟性を高め、心と体をリラックス させ、心身の老化を予防する。	5月～3月 全30回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32 ピュア体操	目的：成人の健康維持促進のため、体操の習慣化を促す。 内容：体を動かして柔軟性を高め、心と体をリラックス させ、心身の老化を予防する。	5月～3月 全30回

◆成人の健康づくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
33 リラクゼーションヨガ 3コース	目的：成人の健康増進のため、体操の習慣化を促す。 内容：呼吸とストレスに重点を置き、筋肉の強化を図る運動	5月～3月 全30回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
34 ワンステップピラティス	目的：成人の健康増進のため、体操の習慣化を促す。 内容：正しい骨格を意識し、体幹の筋肉を整える。 ※協力：鶴見スポーツセンター	5月～3月 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
35 ピラティス&アドバンス	目的：成人の健康増進のため、体操の習慣化を促す。 内容：正しい骨格を意識し、体幹の筋肉を整える。 ※協力：鶴見スポーツセンター	5月～3月 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
36 ナイトストレッチ	目的：成人の健康増進のため、体操の習慣化を促す。 新たな参加者を募集するため、夜間時間帯に行う。 内容：ストレッチで、副交感神経の働きを優位にし、リラクゼーション効果を促す。 ※協力：鶴見スポーツセンター	8月～9月 全6回

◆地域交流事業（居場所づくり等）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
37 Café ふらっと	目的：誰でもが定期的に、気軽に集える地域の居場所をつくる。 内容：和やかな雰囲気、気軽にふらっと立ち寄れる場所 ※共催：Café ふらっと	通年 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
38 福まち協議会	目的：「まちに福を呼び込もう」をスローガンに、寺尾地区・寺尾第二地区の自治会町内会、地区社協、福祉施設、学校、事業者、行政等が様々な活動を行う。 内容：自由に参加でき、やりたいことを自由に提案する作業部会を毎月、代表者会議は2回開催する。 ※福まち	通年 全14回

◆地域交流事業（居場所づくり等）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
39 寺尾地区懇談会 寺尾第二地区懇談会	目的：あいねっとを推進するため、地域と行政が地域課題を共有し、意見交換を行う。 内容：各地区の自治会長、民生委員、保健活動推進員、婦人部長などと地区支援チーム（区役所・区社協・ケアプラザ・地区センター）の懇談会。	通年 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
40 めがね橋まつり	目的：多くの方にあいねっとについて知っていただくとともに、日頃のサークル活動の発表や展示を行う。 内容：あいねっとコーナー、作品展示、ステージ発表等を行う。 ※共催：寺尾地域ケアプラザ	10月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
41 Christmas ロビー音楽会	目的：地域の子ども達にクリスマスソングの演奏と仮装で楽しいクリスマスを過ごしてもらおう。 内容：音楽を演奏し、サンタクロースが子ども達にお菓子を配る。	12月 全1回

◆趣味と生活

事業名	目的・内容	実施時期・回数
42 手芸を楽しもう バッグ作り	目的：バックを手作りすることで、物を作る楽しさを実感してもらおう。 内容：手作りバックを作成する。	5月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
43 柏餅を作ろう	目的：季節の柏餅を手作りする。 内容：柏餅を手作りする。 ※協力：いいだや	5月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
44 夏に涼しいスイーツ作り	目的：食欲の落ちる夏でも食べたくなるスイーツの作り方を学ぶことにより、家族の健康を守る。 内容：さっぱり爽やかな夏向けのスイーツを作る。	7月 全1回

◆趣味と生活

事業名	目的・内容	実施時期・回数
45 英国式ハンギング サマー ウィンター	目的：季節の花を飾ることで、住空間に彩を添える。 内容：季節の花でイギリス式の寄せ植えを作る。	6月、12月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
46 ちりめんで作る つるしびな教室	目的：日本の伝統文化であるひな祭り等で飾るつるしびな を手づくりする。 内容：ちりめん生地でお正月にも飾れるつるしびなを作る。	6月～11月 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
47 藍染教室	目的：染めるものをリユースすることにより、物を大切に する意識を定着させる。（SDGs 事業） 内容：家庭では行いにくい藍染めの体験教室	7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
48 着物からリメイ ク講座	目的：着なくなった着物をリメイクして再利用する。 （SDGs 事業） 内容：洗濯してほどこいた着物を先生がデザインした洋服に 作り直す。	9月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
49 陶芸教室	目的：利用者の趣味を広げるため、陶芸教室を開催する。 内容：土を成型してセンターのガス窯で焼成する。	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
50 シルクフラワー で作るクリスマ ス飾り	目的：利用者の趣味を広げるため、シルクフラワーづくり 体験する機会を提供する。 内容：シルクフラワーを使ってクリスマス用の飾りを作る。	11月 全1回

◆趣味と生活

事業名	目的・内容	実施時期・回数
51 絵手紙で描く年賀状&カレンダー	目的：利用者の趣味を広げるため、年賀状とカレンダーを絵手紙で描く。 内容：先生が用意した年賀状とカレンダーのお手本を基に絵手紙の技法を学ぶ。	11月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
52 クリスマスケーキ作り	目的：クリスマスケーキを手作りすることにより、家族で楽しいクリスマスを過ごす。 内容：手作りクリスマスケーキを作る。	11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
53 わが家のみそづくり	目的：日本の伝統食である味噌を手作りする。 内容：時間短縮のため、大豆をつぶすことから始め、1人あたり4キロの味噌を作る。	2月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
54 みんなでみそ作り	目的：日本の伝統食である味噌を手作りする。上寺尾小コミハ利用者との相互交流を図る。 内容：時間短縮のため、大豆をつぶすことから始め、1人あたり4キロの味噌を作る。 ※共催：上寺尾小学校コミュニティハウス	2月 全3回

◆活動サークル支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
55 サークル体験会 運動系 文化系	目的：既存サークル（運動系・文化系）の活性化を図る。 内容：会員を増やしたい運動系・文化系サークルに体験の場を提供し、会員増につなげる。 ※協力：寺尾地区センター利用サークル	全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
56 おためし講座 フェスティバル	目的：利用者ニーズを把握し、新たな自主講座を行う。 内容：新しい自主講座の開催のため、既存、新しい講師によるデモンストレーションを行い、利用者のニーズを把握する。 ※協力：寺尾地区センター講座講師等	全2回

◆地域課題解決支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
57 美しい中国語	目的：多文化共生事業の一環として中国語（初級）を習得する。（多文化共生事業） 内容：当協会スタッフによる中国語の講座	5月～3月 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
58 本格イタリアン料理教室	目的：イタリア料理を学ぶことで、イタリアの食生活・食文化を理解する。（多文化共生事業） 内容：イタリア料理のフルコースを作る。	6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
59 えいごで歌って遊ぼうABC	目的：幼児期から英語の歌、英語に親しむ。（多文化共生事業） 内容：英語で歌を歌ったり、ゲームをしたりして簡単な英語を覚える。	9月、10月 全5回

◆活動協会合同事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60 新 12施設合同事業 まだまだ知りたい鶴見 鶴見史跡 巡りリレー講座	目的：鶴見区内を細かく散策し、まだ知らない鶴見を発見する。 内容： ①施設間合同事業 ②各講義と散策のダブル講座 ③ワックンカルタを元に散策、拠点は各施設 【中央】鶴見神社田祭り【潮田】臨海工業地帯【公園】潮田神社【寛政】鶴見と沖縄【生麦】生麦事件【寺尾】二つ池【上寺尾】寺尾城趾【ログハウス】横溝屋敷【末吉】兜塚【新鶴見】夢見ヶ崎【矢向】日枝神社お神楽【市場】一里塚	全12回 1回/施設

事業名	目的・内容	実施時期・回数
61 新 横浜芸術アクション事業 パートナー事業	目的：横浜市の芸術アクション事業と連携して、鶴見区の芸術文化発信と相互交流を図る 内容：3年周期で継続的に開催されている横浜市の芸術アクション事業（下記）のパートナー事業 令和4年度「音楽」 令和5年度「横浜トリエンナーレ」 令和6年度「ダンス」 地区センター等で活動する団体が、サルビアホールまたは地区センターで合同発表会をする。 【共催】サルビアホール	横浜市の 芸術アクション 事業開催時期 年1回

横浜市鶴寿荘 自主事業別計画書 (単表)

団体名 特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会

◆高齢者の健康づくり

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 ひざひざワック ん体操	目的：フレイル予防のため、鶴見区のひざひざワックん 体操を行う。 内容：椅子に座ってできる体操を取り入れた比較的軽度な 体操。 ※協力：寺尾地区保健活動推進員	通年 全38回
2 呼吸 健康 体操	目的：フレイル予防のため、呼吸を意識した体操を行う。 内容：椅子に座ってできる体操を取り入れた比較的軽度な 体操。	通年 全24回
3 ヴォイストレー ニング季節の歌 とともに	目的：高齢者の誤えん防止のため、発生練習と歌唱を行う。 内容：発生練習、合唱などを行う。	通年 全20回
4 脳活性！おりがみ	目的：折り紙を折ることで、高齢者の脳を活性化させる。 内容：季節に応じた飾りを折り紙で作る。	5・12・3月 全3回
5 ペタンクで体力 づくり	目的：ペタンク初心者を対象に、ペタンクの面白さを伝える ことにより、体力づくりとゲートボール場の有効 活用を図る。 内容：ペタンク初心者を対象としたペタンク教室	6月・7月 全4回
6 正しい歩き方講座	目的：高齢者の運動として身近なウォーキングについて 正しい知識を提供し、運動効果を高める。 内容：高齢者に正しい歩き方を教える。 ※共催：馬場地域ケアプラザ・寺尾地域ケアプラザ	9月・1月 全2回
7 リズムで脳トレ	目的：認知症防止のため、脳を活性化する運動を行う。 内容：手拍子に合わせながら、レクレーションや体操を 行う。	9月 全4回

◆高齢者の健康づくり

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8 歌声喫茶「ふるさと」	目的：高齢者の誤えん防止のため、発声練習と合唱を行う。 内容：講師の進行で、歌と語りを楽しむ。	9月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
9 老いも若きも健康づくり	目的：寺尾第二地区の高齢者の健康づくりに必要な情報を届ける。 内容：講演、体操等を行う。 ※共催：寺尾第二地区社会福祉協議会	10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10 健康増進！料理教室	目的：免疫力アップにつながる食事をつくることにより、高齢者の健康を増進させる。 内容：腸が整い、不調が消えるような料理を教える教室	10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11 寺尾地区福祉保健講座	目的：寺尾地区の高齢者の健康づくりに必要な情報を届ける。 内容：講演、体操等を行う。 ※共催：寺尾地区社会福祉協議会	11月・3月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12 介護予防教室	目的：高齢者のフレイル予防のために必要な知識、運動、発声方法を伝え、実践する。 内容：音楽に合わせて、歌い、体を動かす。 ※協力：第一興商・馬場地域ケアプラザ	通年 全12回

◆地域交流事業（居場所づくり等）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13 おとなが楽しむおはなし会	目的：高齢者向けに読み聞かせ等を行うことにより、物語の記憶やイメージを広げてもらう。定期的に行うことで高齢者の居場所をつくる。 内容：語り、読み聞かせ、朗読、わらべうたなど	通年 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
14 寺尾よる☆カラ	目的：地域の障害者が定期的に交流できる場を提供する。（障害者福祉事業） 内容：地域の障害者が大広間でカラオケを楽しむ。 ※共催：寺尾地域ケアプラザ	通年 全12回

◆地域交流事業（居場所づくり等）

	事業名	目的・内容	実施時期・回数
15	サロンやまのて	目的：高齢者が定期的に交流できる居場所を提供する。 内容：喫茶店のような雰囲気、防犯、手話などのミニ講座も行う。 ※共催：馬場地域ケアプラザ	通年 全12回
16	ものづくり講座 布あそび	目的：多世代交流のため、絵本、おもちゃを布で作る。 内容：イベント等で使用する布製のおもちゃの作り方をボランティア団体から教わる。	通年 全12回
17	生き生き食事会	目的：寺尾第二地区の高齢者を対象とした食事会を行い、交流を深める。 内容：昼食を作り、提供する。 共催：寺尾第二地区社会福祉協議会	5月・11月 全2回
18	寺尾地区シル バーフェスタ	目的：寺尾地区の老人クラブと共催で発表会を行い、交流を深める。 内容：カラオケ大会や発表会を行う。 共催：寺尾地区老人クラブ連合会	6月・3月 全2回
19	お楽しみ福祉大会	目的：寺尾第二地区の高齢者を対象としたお楽しみ会を行い、交流を深める。 内容：高齢者の健康についての講話、演芸、抽選会等を行う。 共催：寺尾第二地区社会福祉協議会	7月 全1回
20	初夏のロビー コンサート	目的：地域の高齢者に身近な場所で音楽を届ける。 内容：器楽の演奏会	7月 全1回
21	スプリングコン サート	目的：地域の高齢者に身近な場所で音楽を届ける。 内容：器楽の演奏会	3月 全1回

◆地域交流事業（居場所づくり等）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
22 羽田空港案内講座	目的：主に男性向けとし、新たな参加者を開拓する。 内容：羽田空港の見学会と参加者同士の交流を行う。	10月 全2回

◆生涯学習

事業名	目的・内容	実施時期・回数
23 横浜シニア大学	目的：高齢者に役立つ知識を提供する。 内容：高齢者の食事、薬、運動などの総合講座。 ※共催：横浜市老人クラブ連合会	6月～9月 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
24 パソコン相談室	目的：高齢者のパソコン、スマホに関する疑問等を解消することにより高齢者のICT能力を高める。 内容：高齢者の操作方法や設定等に関する相談にボランティアが答える。 ※協力：鶴見パソコンボランティア協会	通年 全22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
25 製本ボランティア	目的：傷んだ本を修理し、長く使うことにより、利用者に本を大切に扱うことの大切さを伝える。 内容：傷んだ本を舞鶴さんに直していただく。 ※協力：製本ボランティア「舞鶴」	通年 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
26 歴史散歩	目的：鶴見区の歴史、魅力を再発見する。 内容：高齢者に無理のないコースをガイドと一緒に歩いて、地域の歴史、魅力を見直す。 共催：鶴見歴史の会・鶴見見どころガイドの会	6月～10月 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
27 初心者のためのスマホ講座	目的：高齢者のICT能力を高める。 内容：ボランティアが高齢者にスマホの操作方法等を教える。 ※協力：鶴見パソコンボランティア協会	6月 全4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
28 大人が楽しむ「歴史紙芝居」	目的：歴史を紙芝居で学ぶ。 内容：歴史に詳しい講師が紙芝居を使って高齢者に歴史を教える。	7月 全1回

◆生涯学習

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
29 温故知新わが町探訪	目的：鶴見の歴史を中心に近場の歴史を知る。 内容：座学と現地の散策を合わせて行う。	10月・11月 全6回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
30 アンドロイドスマホ・ 아이폰初級	目的：高齢者のICT能力を高める。高齢者にインターネット経由の部屋予約を利用してもらう。 内容：アンドロイド、 아이폰所有者向けにスマホからの施設予約方法等を教える。 ※協力：ドコモショップ鶴見店	10月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
31 歴史文学講座 女帝の時代	目的：古代において重要な役割を果たした8代6人の時代を「日本書紀」「万葉集」「懷風藻」を基に学ぶ。 内容：①飛鳥時代「推古」「皇極」「斉明」「持統」 ②奈良時代「元明」「元正」「孝謙」「称徳」	1月～2月 全4回

◆趣味と生活

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32 楽しく描こう水彩画	目的：水彩画の初心者でも水彩画が趣味になるように、分かりやすく教える。 内容：先生の絵を模写しながら、様々な技法を学ぶ。	通年 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
33 書に親しむ	目的：書道（毛筆）を習うことで、文字の成り立ち、姿勢、集中力を高める。 内容：毎回講師の出すお手本で練習する。	通年 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
34 映画で元気 青春回帰 「寺尾の休日」	目的：若き日に見た映画で、当時のときめきを呼び戻し、シニアライフをエンジョイする。 内容：映画を愛し、映画を楽しむ仲間の集い。 ※共催：シニア銀幕ライフ	通年 全14回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
35 下手がいい下手でいい 絵てがみ教室	目的：絵手紙が趣味になるように、絵手紙初心者にも楽しく教える。 内容：毎月の季節イベントに合わせ、手紙やカレンダーを作る。	5月～9月 全10回

◆趣味と生活

事業名	目的・内容	実施時期・回数
36 蕎麦の味と香りを楽しむ 手打ち編・新そば編	目的：男性参加者を呼び込むため、定年後の趣味となりうるそば打ち教室を開催する。参加者同士の交流を促進する。 内容：そば粉からそばを打ち、食べるまでの一連の作業を学ぶ。	7月・12月 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
37 ウクレレソロ演奏と体験	目的：ウクレレに興味のある方に対し、体験の場を提供する。 内容：ウクレレサークルが演奏した後、参加者がウクレレ演奏を体験する。	9月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
38 ものづくり講座 羊毛で作る干支	目的：翌年の干支を羊毛で作る、新年を迎える準備をする。 内容：翌年の干支を羊毛で作る。	11月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
39 あなたもマジシャン	目的：年末年始の集まりで簡単なマジックを披露できるようにする。 内容：簡単なマジックの練習を行う。	12月 全2回

◆地域課題解決支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
40 楽しく学ぶ日常英会話	目的：日常英会話を学ぶことにより、他文化交流のきっかけを作る。（多文化共生事業） 内容：テキストや歌などを取り入れ、楽しみながら英会話を学ぶ。	通年 全20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
41 新 温暖化対策講座	目的：温暖化を防止するため、正しい知識と行動を伝え、実践につなげる。 内容：当館も加入しているYES協働パートナーによる温暖化対策講座 協力：横浜市温暖化統括本部（YES協働パートナー）	6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
42 新 詐欺防止対策講座	目的：振り込め詐欺等撲滅のため、鶴見警察署による防犯講座を開催する。 内容：鶴見警察署による防犯講座 協力：鶴見警察署	6月 全1回

◆地域課題解決支援事業

事業名	目的・内容	実施時期・回数
43 新 もしもの時の災害対策講座	目的：地域の安全安心のため、地震や火災から身を守る方法を伝える。 内容：寺尾消防出張所による防災・減災のための講座 協力：寺尾消防出張所	6月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
44 国際学生会館の留学生に学ぶ国際情勢	目的：各国の留学生との交流を通じて相互理解を深める。 (多文化共生事業) 内容：横浜市国際学生会館の留学生に出身国の歴史や文化等について話してもらう。 ※共催：横浜市国際学生会館	11月 全1回

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市寺尾地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	9,696	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	9,696	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	2,685	
自主事業収入 [B]	2,082	
雑入 [C]	446	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	5,213	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	8,801	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	895	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	9,696	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	14,909	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	5,615	
事務費 [b]	662	
自主事業費 [c]	2,572	
管理費 A（光熱水費等） [d]	1,438	
管理費 B（保守管理費等） [e]	1,280	
公租公課 [f]	1,187	
事務経費 [g]	1,260	
小 計 【ウ】 ([a]~[g])	14,014	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	895	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	895	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	14,909	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市寺尾地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入			ア 2,685	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
	小 計		[A] 2,685	ア～ケ
自主事業収入			コ 2,082	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
	小 計		[B] 2,082	コ～セ
雑入	印刷代	16千円/月 鶴寿荘と按分13%（指定管理料の比率）	ソ 25	
	自動販売機手数料	1階自販機 35千円/月	タ 420	
	その他		チ 1	
			ツ	
			テ	
			ト	
	小 計		[C] 446	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	5,213	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市寺尾地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）* 鶴寿荘との按分率13%（指定管理料の比率）

（単位：千円）

	項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員		ア	1,812	
	臨時雇用職員		イ	3,358	
	対象外の人件費		ウ	445	ウ-1～ウ-4
	社会保険料		ウ-1	264	
	通勤手当		ウ-2	148	
	健康診断費		ウ-3	9	
	勤労者福祉共済掛金	中退共掛金	ウ-4	24	
	小計		[a]	5,615	ア～ウ
事務費	旅費		エ	3	
	消耗品費		オ	193	
	会議賄い費		カ	16	
	印刷製本費		キ	0	
	通信費		ク	53	
	使用料及び賃借料		ケ	114	ケ-1～ケ-2
	横浜市への支払い分	1階自販機目的外使用料	ケ-1	41	
	その他		ケ-2	73	
	備品購入費		コ	26	
	図書購入費		サ	52	
	施設賠償責任保険		シ	4	
	職員等研修費		ス	2	
	振込手数料		セ	3	
	リース料		ソ	118	
	手数料		タ	78	
	地域協力費		チ		
			ツ		
		テ			
小計		[b]	662	エ～テ	
自主事業費			[c]	2,572	
管理費 A	電気料金		ト	866	
	ガス料金		ナ	382	
	上下水道料金		ニ	190	
	小計		[d]	1,438	ト～ニ
管理費 B	清掃費		ヌ	602	
	修繕費		ネ	117	
	機械警備費		ノ	104	
	設備保全費		ハ	457	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1	173	
	消防設備保守		ハ-2	29	
	電気設備保守		ハ-3	111	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	17	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費		ハ-6	127	
共益費		ヒ			
		フ			
		ヘ			
小計		[e]	1,280	ヌ～ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	3	
	消費税		マ	1,184	
	印紙税		ミ		
	その他()		ム		
	小計		[f]	1,187	ホ～ム
事務経費	本部分		メ	1,260	
	当該施設分		モ		
	小計		[g]	1,260	メ～モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計		14,014	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴寿荘

令和 4 年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

（単位：千円）

提 案 額 (a)	66,776	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してく ださい。
※区指定上限額 (b)	66,776	
差 引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

II. 令和 4 年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
自主事業収入 [A]	473	
雑入 [B]	255	
小 計 【ア】 ([A]~[B])	728	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	66,776	【ウ】 - 【ア】
小 計 【イ】 ([C])	66,776	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ])	67,504	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	34,718	
事務費 [b]	4,138	
自主事業費 [c]	1,283	
管理費 A (光熱水費等) [d]	9,615	
管理費 B (保守管理費等) [e]	8,548	
公租公課 [f]	4,417	
事務経費 [g]	4,785	
支出合計 【ウ】 ([a]~[g])	67,504	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴寿荘

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額	
自主事業収入			ア	473
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小 計		[A]
雑入	印刷代	16千円/月 地区センターと按分率87%（指定管理料の比率）	カ	167
	自動販売機手数料	2階自販機 7千円/月	キ	84
	その他		ク	4
			ケ	
			コ	
			サ	
		小 計		[B]
小 計 【ア】		施設運営収入計		728
				[A]～[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
施設名	横浜市鶴寿荘

令和 4 年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く） * 寺尾地区センターとの按分率87%（指定管理料の比率） (単位：千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	ア	11,129	
	臨時雇用職員	イ	20,629	
	対象外の人件費	ウ	2,960	ウ-1~ウ-4
	通勤手当	ウ-1	1,766	
	健康診断費	ウ-2	983	
	勤労者福祉共済掛金	ウ-3	55	
	退職給付引当金繰入額	ウ-4	156	
	小計	[a]	34,718	ア~ウ
事務費	旅費	エ	17	
	消耗品費	オ	1,287	
	会議賄い費	カ	104	
	印刷製本費	キ	0	
	通信費	ク	350	
	使用料及び賃借料	ケ	503	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	ケ-1	21	
	その他	ケ-2	482	
	備品購入費	コ	174	
	図書購入費	サ	348	
	施設賠償責任保険	シ	21	
	職員等研修費	ス	8	
	振込手数料	セ	17	
	リース料	ソ	787	
	手数料	タ	522	
	地域協力費	チ		
		ツ		
		テ		
小計	[b]	4,138	エ~テ	
自主事業費		[c]	1,283	
管理費 A	電気料金	ト	5,793	
	ガス料金	ナ	2,551	
	上下水道料金	ニ	1,271	
	小計	[d]	9,615	ト~ニ
管理費 B	清掃費	ヌ	4,028	
	修繕費	ネ	783	
	機械警備費	ノ	696	
	設備保全費	ハ	3,041	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守	ハ-1	1,155	
	消防設備保守	ハ-2	191	
	電気設備保守	ハ-3	739	
	害虫駆除清掃保守	ハ-4	113	
	駐車場設備保全費	ハ-5	0	
	その他保全費	ハ-6	843	
	共益費	ヒ		
	フ			
	ヘ			
小計	[e]	8,548	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税	ホ	20	
	消費税	マ	4,395	
	印紙税	ミ	2	
	その他 ()	ム		
	小計	[f]	4,417	ホ~ム
事務経費	本部分	メ	4,785	
	当該施設分	モ		
	小計	[g]	4,785	メ~モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計	67,504	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。